

小倉貴久子のシリーズコンサート《フォルテピアノの世界》
さまざまな時代や地域で生まれた作品を当時のフォルテピアノで
楽しいトークとともにお届けします！

Kikuko Ogura
Il mondo del fortepiano



第10回記念公演

トリトンアーツ共催公演
日本モーツァルト愛好会 第529回 例会



Kikuko Ogura
小倉貴久子

小倉貴久子 フォルテピアノ の世界



ヴァルター

2台クラヴィーアのためのコンチェルト
小倉貴久子 & 川口成彦

L'Orchestra del mondo del fortepiano
オルケストラ デル モンド デル フォルテピアノ

J.S.バッハ

2台のクラヴィーアのための協奏曲 ハ短調 BWV1062

C.Ph.E.バッハ

チェンバロとフォルテピアノのための協奏曲 変ホ長調 Wq47/H479

W.A.モーツァルト

2台のクラヴィーアのためのフーガ ハ短調 K.426

2台のクラヴィーアのための協奏曲 変ホ長調 K.365 (316a)



Naruhiko Kawaguchi
川口成彦



ヴァルター



ジルバーマン



J.S.バッハ



C.Ph.E.バッハ



モーツァルト



チェンバロ

2023
12月9日 土

14:00開演 (13:30開場)

全席指定 4,500円

U-25 2,500円

第一生命ホール

東京都中央区晴海1-8-9 晴海トリトンスクエア内
都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」
A2a出口を出て交差点を渡らずに左へ徒歩8分
TEL 03-3532-3535 (第一生命ホール)

チケット発売日 9月11日(月)

先行発売 9月8日
第9回コンサート会場ロビーにて

[チケット発売・お問い合わせ]

メヌエット・デア・フリューゲル (主催)
mdf-ks@piano.zaq.jp
TEL 048-688-4921
https://mdf-ks.com

トリトンアーツ・チケットデスク
TEL 03-3532-5702 (平日11:00~17:00)
https://triton-arts.net

[チケット発売]
イープラス https://eplus.jp

*U-25は、25歳以下限定のチケットです。
入場時に生年月日がわかるものをご提示ください。
*未就学児の入場はご遠慮ください。

◆共催：認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク／第一生命ホール
◆助成：公益財団法人朝日新聞文化財団 ◆協賛：glittantique
◆協力：Ohtagakki Fortepiano、久保田チェンバロ工房
◆後援：日本モーツァルト愛好会／東京藝術大学音楽学部同声会
日本モーツァルト協会／(一社)全日本ピアノ指導者協会

第10回

フォルテピアノ
の世界

18世紀はフォルテピアノが誕生してチェンバロと共存していた時代。C.Ph.E.バッハの「チェンバロとフォルテピアノのための協奏曲」は、まさにこの2種の楽器の音色の違いを愉しむユニークな作品。父バッハの作品とともに、チェンバロと、バッハ親子が愛用したジルパーマン製フォルテピアノで演奏します。モーツァルトの2台の協奏曲とフーガは、モーツァルト愛用のヴァルター製フォルテピアノ2台で華やかな世界に。

今をときめく鍵盤楽器奏者の川口成彦さんと共に、チェンバロ、ジルパーマン、ヴァルター2台とピリオド楽器オーケストラが登場。鍵盤楽器の歴史も体感できる、贅沢で楽しいコンサートです。

小倉貴久子 チェンバロ・フォルテピアノ
Kikuko Ogura

東京藝術大学を経て同大学大学院ピアノ科修了。アムステルダム音楽院を特別栄誉賞付き首席卒業。ブルージュ国際古楽コンクールアンサンブル部門及びフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞受賞。50点以上リリースのCDの多くが推薦盤や特選盤に選ばれている。著書に『ピアノの歴史』（河出書房新社）、校訂楽譜『ソナチネ音楽帳』（音楽之友社）『ジュスティニーニ』『バロック名曲集』（カワイ出版）。文化庁芸術祭レコード部門〈大賞〉、ミュージック・ベントクラブ音楽賞、ENEOS音楽賞、下総院一音楽賞受賞。東京藝術大学講師を19年間務める。フォルテピアノ・アカデミーSACLA主宰。東京音楽大学講師。



川口成彦 チェンバロ・フォルテピアノ
Naruhiko Kawaguchi

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。フィレンツェ五月音楽祭、モンテヴェルディ音楽祭はじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。協奏曲では18世紀オーケストラ、{oh!} Orkiestra Historycznaなどと共演。東京藝術大学/アムステルダム音楽院の古楽科修士課程修了。小倉貴久子、リチャード・エガールの各氏に師事。第46回日本ショパン協会賞受賞。第31回日本製鉄音楽賞、フレッシュアーティスト賞受賞。CDは自主レーベルMUSISより発表した『ゴヤの生きたスペインより』（レコード芸術/朝日新聞特選盤）など。



L'Orchestra del mondo del fortepiano オルケストラ・デル・モンド・デル・フォルテピアノ（ピリオド楽器使用）



丸山 紹 コンサートマスター
Sho Maruyama



佐々木梨花 ヴァイオリン
Rika Sasaki



遠藤結子 ヴァイオリン
Yuiko Endo



山本佳輝 ヴァイオリン
Yoshiki Yamamoto



廣海史帆 ヴァイオリン
Shiho Hiromi



高岸卓人 ヴィオラ
Takuto Takagishi



勝森菜々 ヴィオラ
Nana Katsumori



野津真亮 チェロ
Shinsuke Notsu



諸岡典経 コントラバス
Noritsune Morooka



菅きよみ フルート
Kiyomi Suga



岩崎花保 フルート
Kaho Iwasaki



三宮正満 オーボエ
Masamitsu San'nomiya



荒井 豪 オーボエ
Go Arai



長谷川太郎 ファゴット
Taro Hasegawa



岡本あけみ ファゴット
Akemi Okamoto



塚田 聡 ホルン
Satoshi Tsukada



藤田麻理絵 ホルン
Marie Fujita

第11回
予告

ハイドンの素顔

～ハイドンを巡る4種の鍵盤楽器とともに～

クラヴィーア 小倉貴久子

Clavichord・Cembalo・A.Walter・J.Broadwood



Franz Joseph Haydn

F.J.ハイドン：

カプリッチョ《豚の去勢にゃ8人がかり》Hob.XVII:1、アンダンテと変奏曲へ短調 Hob.XVII:6
ソナタ イ長調 Hob.XVI:26、ホ短調 Hob.XVI:34、ニ長調 Hob.XVI:37、ハ長調 Hob.XVI:50、変ホ長調 Hob.XVI:52

「戯れ、興奮、笑い、深い感動といったような全てのことを、ハイドンほどうまくできる人は誰もいません」と語ったモーツァルト。ハイドンの作品は未知なる音楽への宝箱のよう。当時、ナンバーワンの流行作曲家だったハイドンが愛用した4種の鍵盤楽器で、音楽仕掛け人・ハイドンの素顔に迫ります。

2024年5月8日（水）19:00 開演

東京文化会館 小ホール

第11回公演のチケットは第10回公演（12月9日）のロビーで先行発売！

先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

小倉貴久子の最新情報は
mdf-ks.com

